



出典：『21世紀型学力を育む総合的な学習を創る—新しい学力を育む教育調査（2001年）』をもとに作成
（ベネッセ教育総合研究所初等中等教育研究室）

IV-5

資料2の①



新小学校1年生 「将来就きたい職業」

2005年		2015年		2025年	
1	スポーツ選手	1	ケーキ屋・パン屋	1	ケーキ屋・パン屋
2	ケーキ屋・パン屋	2	スポーツ選手	2	警察官
3	花屋	3	芸能人・歌手・モデル	3	スポーツ選手
4	看護師	4	警察官	4	消防・レスキュー隊
5	運転士・運転手	5	運転士・運転手	5	芸能人・歌手・モデル
6	教員	6	医師	6	TV・アニメキャラクター
7	芸能人・歌手・モデル	7	花屋	7	運転士・運転手
8	警察官	8	TV・アニメキャラクター	8	保育士
9	医師	9	消防・レスキュー隊	9	医師
10	大工・職人	10	教員	10	YouTuber
11	消防・レスキュー隊	11	大工・職人	11	アイスクリーム屋
12	自営業	12	自営業	12	教員
12	保育士	13	看護師	13	研究者
14	TV・アニメキャラクター	14	保育士	14	花屋
15	パイロット	15	パイロット	15	看護師

出典：『2025年版「新小学1年生が将来就きたい職業、親がつけたい職業」トップ20』（株式会社クラレ調べ）
<https://www.kuraray.com/jp-ja/enquete/2025/> (株式会社クラレ/2025年4月3日)

資料2の②

● なりたい職業・小4～6【2015・24年データ】



小4～6・2015年

小4～6・2024年

1位	プロスポーツ選手	16. 2%
2位	パティシエ	5. 5%
3位	保育士・幼稚園教員	5. 4%
4位	医師	5. 4%
5位	店員（花屋・パン屋など）	4. 7%
6位	教員	4. 3%
7位	デザイナー	3. 3%
8位	研究者・大学教員	3. 2%
9位★	芸能人（俳優・歌手・芸人など）	2. 7%
9位★	看護師	2. 7%
11位	薬剤師	2. 1%
12位	ゲームクリエイター	2. 0%
13位	漫画家	1. 9%
14位	飼育員・動物トレーナー	1. 8%
15位	警察官	1. 7%
16位	獣医師	1. 6%
17位	大工・建設	1. 5%
18位	美容師・理容師	1. 5%
19位	料理人	1. 4%
20位	建築士	1. 4%

1位	プロスポーツ選手	13. 5%
2位	店員（花屋・パン屋など）	5. 8%
3位	教員	3. 8%
4位	YouTuber・VTuber	3. 6%
5位	医師	3. 5%
6位	パティシエ	3. 1%
7位	保育士・幼稚園教員	2. 9%
8位	看護師	2. 8%
9位	芸能人（俳優・歌手・芸人など）	2. 6%
10位	研究者・大学教員	2. 5%
11位	イラストレーター	2. 2%
12位	獣医師	2. 2%
13位	会社員	2. 1%
14位★	美容師・理容師	2. 1%
14位★	警察官	2. 1%
16位	ゲームクリエイター	2. 0%
17位	薬剤師	1. 8%
18位	建築士	1. 8%
19位	漫画家	1. 5%
20位	飼育員・動物トレーナー	1. 4%

*「あなたには、将来なりたい職業（やりたい仕事）はありますか」という質問に「ある」と回答した者に、「あなたが一番なりたい職業（やりたい仕事）を、具体的に教えてください」とたずねた結果（自由記述）を分類した。

*自由記述に記入したのは、2015年調査2,561名、2024年調査1,798名（いずれも小4～6）。

*★印は同順位（同数）であることを示す。

*東京大学社会科学研究所・ベネッセ教育総合研究所「子どもの生活と学びに関する親子調査」2015年・24年。

IV-5

資料2の③

● なりたい職業・中学生【2015・24年データ】



中学生・2015年

1位	教員	7.7%
2位	保育士・幼稚園教員	6.7%
3位	プロスポーツ選手	6.6%
4位	医師	5.8%
5位	看護師	4.8%
6位	薬剤師	3.8%
7位	研究者・大学教員	3.0%
8位	芸能人（俳優・歌手・芸人など）	2.4%
9位	地方公務員	2.2%
10位	会社員	1.9%
11位	パティシエ	1.7%
12位★	ゲームクリエイター	1.6%
12位★	警察官	1.6%
14位	イラストレーター	1.4%
15位	デザイナー	1.4%
16位	建築士	1.2%
17位	料理人	1.2%
18位★	美容師・理容師	1.1%
18位★	獣医師	1.1%
20位	声優	1.0%

中学生・2024年

1位★	プロスポーツ選手	7.1%
1位★	教員	7.1%
3位	医師	5.1%
4位	看護師	3.9%
5位	保育士・幼稚園教員	3.2%
6位	薬剤師	2.9%
7位	研究者・大学教員	2.7%
8位	ゲームクリエイター	2.5%
9位	イラストレーター	2.4%
10位	建築士	2.3%
11位	芸能人（俳優・歌手・芸人など）	2.2%
12位	美容師・理容師	2.0%
13位★	SE・プログラマー	1.8%
13位★	会社員	1.8%
15位	獣医師	1.7%
16位★	デザイナー	1.6%
16位★	地方公務員	1.6%
18位★	YouTuber・VTuber	1.4%
18位★	パティシエ	1.4%
20位	店員（花屋・パン屋など）	1.4%

*「あなたには、将来なりたい職業（やりたい仕事）はありますか」という質問に「ある」と回答した者に、「あなたが一番なりたい職業（やりたい仕事）を、具体的に教えてください」とたずねた結果（自由記述）を分類した。

*自由記述に記入したのは、2015年調査1,957名、2024年調査1,325名（いずれも中学生）。

*★印は同順位（同数）であることを示す。

*東京大学社会科学研究所・ベネッセ教育総合研究所「子どもの生活と学びに関する親子調査」2015年・24年。

資料2の④

● なりたい職業・高校生【2015・24年データ】



高校生・2015年

1位	教員	10.9%
2位	看護師	6.6%
3位	保育士・幼稚園教員	5.9%
4位	医師	5.1%
5位	研究者・大学教員	4.0%
6位	地方公務員	3.7%
7位	薬剤師	3.5%
8位	会社員	3.0%
9位	医療専門職	2.7%
10位	管理栄養士	2.4%
11位	建築士	1.9%
12位	美容師・理容師	1.5%
13位	SE・プログラマー	1.5%
14位	国家公務員・官僚	1.3%
15位	芸能人（俳優・歌手・芸人など）	1.3%
16位	警察官	1.2%
17位	商品研究・開発職	1.1%
18位★	キャビンアテンダント	1.1%
18位★	デザイナー	1.1%
20位	プロスポーツ選手	1.0%

高校生・2024年

1位	教員	9.9%
2位	看護師	6.0%
3位	医師	4.0%
4位	地方公務員	3.9%
5位	保育士・幼稚園教員	3.4%
6位	SE・プログラマー	3.2%
7位	医療専門職	3.0%
8位	研究者・大学教員	2.7%
9位★	会社員	2.2%
9位★	薬剤師	2.2%
11位	管理栄養士	1.8%
12位	警察官	1.6%
13位★	デザイナー	1.4%
13位★	建築士	1.4%
15位★	エンジニア	1.3%
15位★	商品研究・開発職	1.3%
17位	獣医師	1.2%
18位★	カウンセラー・臨床心理士	1.1%
18位★	プロスポーツ選手	1.1%
20位	芸能人（俳優・歌手・芸人など）	1.0%

*「あなたには、将来なりたい職業（やりたい仕事）はありますか」という質問に「ある」と回答した者に、「あなたが一番なりたい職業（やりたい仕事）を、具体的に教えてください」とたずねた結果（自由記述）を分類した。

*自由記述に記入したのは、2015年調査1,968名、2024年調査991名（いずれも高校生）。

*★印は同順位（同数）であることを示す。

*東京大学社会科学研究所・ベネッセ教育総合研究所「子どもの生活と学びに関する親子調査」2015年・24年。

出典：『子どもたちのなりたい職業—2万人の調査モニターの10年間の軌跡—【データ集】』

（ベネッセ教育情報（<https://benesse.jp/>））（ベネッセ教育総合研究所/2025年5月30日）

夢を持つ子

昔の子は、将来なりたい職業に博士とか、宇宙飛行士とか、お医者さんとかいったものですが、最近では現実的だったり、夢が小さくなってきました。親としては、せっかく夢を描くのなら、目をきらきらさせながら、でっかい夢を描いて欲しいと思うのではないのでしょうか。

(中 略)

夢は行動する力の源です。子どもは、父親が日曜大工で作った棚をみて、「お父さんはこんなものが上手に作れるなんてすごい」と驚き、「お母さんは、どうしてこんなにおいしいお料理ができるの？」とびっくりする。

そのうちに、もっとすごい技術や色々な仕事を見て感動して、「自分もあんなふうになりたい」と憧れるようになるものです。

そういう夢があれば努力のしがいがあるのです。何の当てもなく我慢するほど辛いものはありません。人生は我慢大会、我慢比べではありません。

ですから子どものころから、いいもの、すばらしいものはどんどん見せた方がいいですね。その人たちがどんな努力をしているかを見る機会があればもっといい。

オリンピックを見て感動して、思わずスキーをやりたくなったり、プールに通い始めたりすることもあるでしょう。

練習場に行って上手な人をみればものすごくやる気になるでしょう。頑張っている人を見れば、遊びたい気持ちを我慢して、自分だって頑張ろうと思うものです。

子どもに本物を見せることは大切なことです。「ぼくもあんなりたい」と思うことが、一時の夢であってもいいのです。子どもは何度も何度も軌道修正をしながら、それぞれなりたい大人を目標としていくのですから。

(中 略)

たとえば、オリンピックの水泳選手を見て、

「ぼくも水泳選手になって、オリンピックにでる！」といった時、親が鼻で笑って

「むりよ、あんな泳ぎでは、オリンピックに出るような人は才能があるのよ」

と言ったらどうでしょう。子どもは挑戦する前にくじけてしまいます。実際には、誰もがオリンピック選手になれるわけでないことを、大人は知っています。

でもそれは、大人が見る現実であって、子どもの現実は違います。そこでがんばって水泳の練習をしようと思います。それが半年で挫折したとしてもいいのです。

オリンピックに行こうと思って辛い練習を我慢して、プールを泳いで行ったり来たりした結果、自分はいかに早くは泳げないことがわかったとしたら、次に他の現実を追っかけていけばいいのです。

それでも、おそらく半年前より水泳が上手になったはずですが、現実とはそういうものです。自分には水泳は向いていないと感じたこと。これもひとつの現実。ならば、自分はスポーツよりも勉強した方が何かつかめるかもしれないと思うこと。これも現実です。

親の一言で、やる気が失せたという現実と比べたら、こっちはなんと豊かな現実ではないのでしょうか。

親から見て無理なことでも、子どもにとっては意味のあることなのです。一時でもなにかに夢中になったという現実こそが、子どもの財産となるのです。